

CD用/X線用ストップフロー混合装置

USP-SFM-CD10

市販の円二色性分光器や放射光施設への組み込み用ストップフローユニット



ストップフロー測定を、放射光施設(特に小角錯乱ビームライン)や市販の円二色性分光装置において測定できるように光路方向を薄型に設計したストップとフロー装置です。蛋白質のフォールディング実験にも利用でき、混合効率は他社の追随を許しません。専用コントローラにより、コック切り替え、ミキシング開始などを手動制御外部制御にて行えます。用途に合った観測セル、ベースアダプタなどをご用意いたします。

特長

- フロントストップ方式、コンパクト設計
- TTL信号で制御可能
- 近藤シリンジの交換により混合比を変更可能
- 蛋白質フォールディング研究に最適

用途

- 蛋白質の動的構造変化
- 蛋白質フォールディング研究
- クロマチン形成過程の解析
- 円二色性分光装置、PF、Spring8、自作光学系に

CD/X線用ストップフロー混合装置

USP-SFM-CD10

構成

CD用ストップフロー混合装置	1
コントローラ	1

仕様

方式	ピストンドライブ・フロントストップ方式
N ₂ ガス圧	4~7kg/cm ²
混合デッドタイム	観測セルにより3ms~10ms
ミキサー	ダブル2ジェット、特殊ダブル2ジェット+4ジェットなど (購入時に選択)
観測セル	光路長:1mm、2mm、4mm、から選択可 (オプションで0.5mmまで対応) 窓材:Zカットサファイア (CD用500μm厚、X線用50μm厚)
混合比	1:1、1:6、1:9 (オプション)
サンプル量	75μl~250μl/ショット
コック	セラミック/テフロン製自動三方コック
リザーバー容量	3ml
温度範囲	10°C~50°C
温度コントロール方式	恒温水循環方式
接液部材質	パイレックスガラス、テフロン、ダイフロン、セラミック、 Oリング (シリコーン、バイトン、カルレッツなど)、シリコンチューブ
外部制御	TTL信号、オプションでUSB制御にも対応

※特注ストップフロー装置の製作も行っております。まずはご相談ください。

※仕様・外観などは予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

株式会社 ユニソク 

E-mail: info@unisoku.co.jp Web site: <http://www.unisoku.co.jp/>

本社・研究所 〒573-0131 大阪府枚方市春日野 2-4-3 TEL 072(858)6456 FAX 072(859)5655